

腹腔鏡下結腸切除術を受けられるかたへ 病名 _____ 様 _____

[NO. 1]

月 日	/	/ ~ /	/	/	/	/	/
経 過	外来	入院～手術まで	手術前日	手術当日 (術前)	手術当日 (術後)	術後1日目	術後2日目
検 査	血液検査・レントゲン・心電図・肺機能・尿検査・大腸カメラ・注腸・腹部超音波・CT・透視など				・採血 ・レントゲン	・採血 ・レントゲン	
処 置 薬 剤 内 服 点 滴		・現在内服されている薬があれば、全て持参して下さい。 ・ / より中止していただくお薬 () 場合により点滴が必要になることもあります。 ・ネム、マニキアは除去しておいて下さい。	・スッキング計測とマキングを行います。 ・おへその掃除を行います。 ・午後2時に下剤を飲みます。 ・OS-1 500mlを手術当日午前7時まで飲んでください。	・ () 時に洗腸を行います。 ・午後からの手術の人は午前7時0S-1がもう1本来ます。手術開始3時間前までに飲んでください。 ・普段内服されている薬については、内服してもよいか事前に連絡します。それ以外の薬は服用しないで下さい。 ・手術30分前にスッキング着用して下さい。	・翌朝まで酸素マスクをします。 ・心電図モニターがつけます。 ・お腹にチューブが入ります。必要時はガーゼ交換をします。 ・背中から痛み止めのチューブが入ります。 ・点滴は24時間あります。	・酸素マスク、心電図モニターを外します。	・背中での痛み止めの薬を追加します。
食 事		・低残渣食/必要時治療食 ・食物アレルギーのある方はお知らせ下さい。	・夕食より絶食です。 代わりにアルジネットウォーターを2本飲んでください。 ・PM9時以降OS-1以外は飲まないで下さい。	・手術当日の午前7時(午後からの手術の人は手術予定3時間前)までに、OS-1を飲んでください。	・絶飲食	病棟にもどってから飲水開始になります。	OS-1を1日かけて飲んでください。
活 動		・活動制限はありません。			・ベッド上安静です。 ・寝返りは出来ます。	・トイレ、廊下まで歩きます。初めは看護師が付き添います。	病棟内の活動制限ありません。
清 潔		・入浴	・おへその掃除をした後、入浴となります。	朝の洗面は可能です。 歯みがきまたはうがいをしておいて下さい。	洗面、うがいは看護師が介助をして、ベッド上で行います。	・体をふきます	
排 泄		・トイレ (尿量をその都度、記載してください)			・手術中に尿を出すための管が入ります。 ・排便はベッド上で便器を使用します。		・尿の管を抜きます。 ・尿量は必ずその都度記載して下さい。
説 明 指 導	・担当医より手術についての説明があります。 ・大体の入院期間がわかります。 ・手術後の肺炎予防のため禁煙をして下さい。	・主治医より治療計画、手術についての説明があります。 ・看護師から入院生活、手術についての説明があります。 ・手術まで期間があり主治医より許可があれば外出・外泊が可能ですのでお知らせください。 ・眠れない時は早めにお知らせ下さい。	・手術に必要な物品の確認をします。 ・麻酔医、手術室看護師、ICU看護師の訪問があります。	・洗腸後は、排便状況を看護師が確認をします。 ・眼鏡、指輪、入れ歯、時計などは外し、病衣に着替えて下さい。 ・家族の方は手術の1時間前(9時から手術の方は30分前)には病棟に来てください。 ・手術中は、家族の方は5階の家族控え室で待機して下さい。	・術後は集中治療室に入室します。 ・頑張って深呼吸をしましょう。 ・頑張って痰を出しましょう。 ・痛みのある時はいつでもお知らせ下さい。 ・手術後、主治医より家族の方に手術の説明があります。	・特に問題が無ければ、集中治療室より病棟にもどります。 ・主治医の許可が出るまで水は飲まないで下さい。	ガスが出ればお知らせ下さい。

時 分に
手術室に行きます。

※この表は標準的な医療やケアをお知らせするものです。変更の場合もありますので予めご承知下さい。
※ご不明な点がありましたら、看護師にお尋ね下さい。

腹腔鏡下結腸切除術を受けられる _____様 [No.2]

月日	/ /	/ /	/ /	/ ~ /	/ ~ /
経過	3日目	4日目	5日目	6~7日目	8~9日目
検査		3~5日目: この間で1回採血があります。		• 6~8日目: この間で1回採血があります。	
処置 薬剤 内服 点滴	• 必要時ガーゼの交換をします。 • 点滴は一日2本になります。	• お腹のチューブを抜きます。 • 点滴が一日1本だけになります	点滴がなくなります		
食事	3分粥	5分粥	全粥	軟飯	
活動	病棟内の活動制限ありません。		院内の活動制限ありません。		
清潔	体を拭きます。(適宜) 頭を洗います。(適宜)		• お腹のチューブが抜ければ翌日からシャワーに行けます。	• 傷口がふさがれば、入浴ができます。	
排泄	トイレ				
説明 指導	• 食事の開始日や進み具合は個人によって異なる場合があります。 • 食事は少しずつゆっくりと食べてください。		• 栄養士から退院後の食事について指導があります。	• 退院に向けて主治医より説明があります。(病理結果等) • 退院後の生活について看護師より説明があります。 • 退院は午前中にお願ひします。	

注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わる可能性もあります。

注2. 入院期間については現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。

主治医: _____ 印 担当看護師: _____ 印

上記計画書について、十分説明を受け納得しました。

患者署名: _____